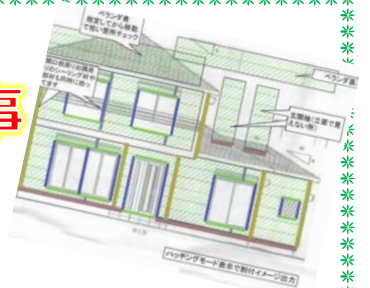


塗料の性能を最大限に発揮させるためには・・・

「外壁・屋根」面積の正確な積算が最も大事



「この最高級塗料は、20年長持ちしますよ！」と、営業さんは言いますが、一体、何を根拠にその年数をお話されているのでしょうか？

その営業さんの言葉が、本当なのか？嘘なのか？

塗装工事で失敗しないために簡単に見極めるポイントを1つご紹介致します。

「この塗料の塗布量は、何 kg/m^2 ですか？」

ここまで専門的な質問をしなくても、

「私のお家では、何缶の塗料を使用するのですか？」

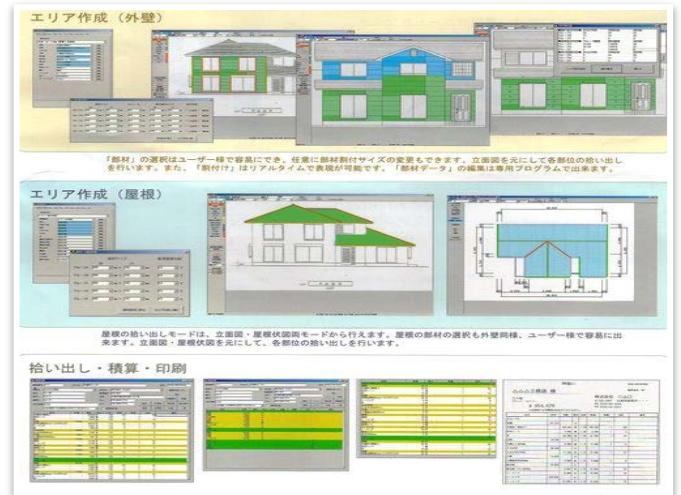
この簡単な質問でOKです。でも、これに応えられない

営業さんであればその場でお断りしたほうが良いかもしれません。

これを、聞いたから必ず成功するとは限りませんが、

「この人は、もしかしてプロ！？」と、業者側が思えば

「手抜き工事」が、少なくなるかもしれませんよ。



塗替えにおける塗料の使用缶数は、塗料の性能を最大限に発揮するために非常に重要です。

よく考えてみてください。

あなたのお家の外壁や屋根に、3缶塗装した場合と、6缶塗装した場合では塗膜の厚さは何倍違うでしょうか？

仕上がったときには同じように見えても、半分の塗膜量で耐久年数が同じとは思えませんよね！

適正に塗れば20年長持ちの最高級塗料でも、半分の量ではその威力も発揮できません…

1缶で、25㎡塗れる塗料を3缶しか用意されていなければ、75㎡しか塗装できないはずですが、実際には150㎡も塗っている業者が多いんです。しかし、もっと怖いのは、何も勉強していない塗装屋さんや営業さんは、「自分たちが不良施工していることにさえも、気が付いていない」のです

《簡単な質問に対する、『模範解答例』》

「この塗料は15kg缶です。」

塗布量は0.6kg/㎡ですから、1缶で25㎡が塗装できる計算です。

お客様の外壁面積は150㎡ですから、6缶以上必要になりますね。」

でも・・・1缶の塗布面積が分かっても、外壁や屋根の正確な面積が曖昧では全く意味がありません。

残念なことに、この「外壁の面積」「屋根の面積」「付帯部のメーター数」などは、図面には書いてありません。ですから、業者さんは現地でメジャーを伸ばして計測したり、延床面積に掛け率を掛けて算出したりします。

また、積算の方法は業者によっても違うため、3社お見積りを取れば3社とも面積が異なっているのが実情です。これでは、一体どの業者を信用していいのかわかりませんよね。

塗料の性能を最大限に発揮させるためには、

正確な積算が塗替え成功への第1歩です。

当社では、図面を基に専門の「積算ソフト」で、

正確な外壁・屋根などの面積を算出し、ご提案をしております。

15年後の安心をお約束する地元職人直営店
株式会社 プラチナコーティング

